



令和 2 年 12 月 22 日

シリア難民に対する人材育成事業
「シリア平和への架け橋・人材育成プログラム
(Japanese Initiative for the future of Syrian Refugees : JISR)
の一環である日本語集中研修を森戸国際高等教育学院が実施します

本事業 JISR (ジスル) は、2016 年 5 月に日本政府が表明した中東支援策の 1 つで、シリア危機により就学機会を奪われたシリア人の若者に教育の機会を提供する活動です。

この度、広島大学森戸国際高等教育学院は JICA の依頼を受け、研修生の卒業後を見据えた新たな支援として、来日する第 4 バッチ生全員 7 人に日本語集中研修を実施します。期間は、2020 年 12 月から翌年の 7 月までの 8 カ月で、研修生一人ひとりに日本語チューターがつけられ、日本文化紹介や体験学習を含めた日本語能力向上のための集中的な研修が行われます。

本研修により、終了後の「専門教育の研究成果」や「将来の日本での就職」に繋がることが期待されます。

○ JISR に関する記事は JICA のウェブサイトを参照

<https://www.jica.go.jp/syria/office/others/jisr/index.html>

【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化推進グループ 中本
TEL:082-424-6184 FAX:082-424-4545